ふくしとちぎ

7月号

July 2021

No. 497

愛ちゃんと希望くん © 中央共同募金会

- 発行／社会福祉法人栃木県社会福祉協議会
  〒320-8508 宇都宮市若草1丁目10番6号 とちぎ福祉プラザ内
  TEL 028(622)0524／FAX 028(621)5298
- 編集・デザイン／藤崎印刷株式会社
- 発行日／令和3年7月10日
- ホームページ／https://www.tochigikenshakyo.jp/

リニューアル

とちぎセルプセンター　ナイスハートショップ リニューアルしました!!

パンの日の様子

ナイチュウ © 栃木県

もくじ

栃木県社会福祉協議会　令和２年度事業報告及び決算の概要 …… 2

本会会員募集について …… 4
ライオンズクラブとの協定締結のお知らせ …… 6
ボランティア情報 …… 7
就職フェアのご案内 …… 8
令和３年度新任職員紹介 …… 6
情報支援スタッフ募集 …… 6
成年後見制度普及啓発セミナーinしもつけ …… 7

この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成により発行しています。

「ふくしとちぎ」の1面を飾る写真を読者の皆様から募ります。
テーマは「福祉」に関するものです。とっておきの1枚をぜひお寄せください。

令和２年度　事業報告及び決算の概要

令和２年度に実施した主な事業の概要を報告します。

推進目標Ⅰ　県民参加型の地域福祉の推進

1　地域福祉への関心・理解の促進

- 「ふくしとちぎ」の発行（7，800部×6回）ほか広報紙の発行
- ホームページの充実（アクセス数　153，782件）
- 第26回栃木県民福祉のつどいの開催（表彰・感謝　508人28団体）
- 福祉関係図書及びビデオの閲覧・貸出（貸出図書数　1，362冊）
- 教員免許特例法に基づく介護等体験実施の調整
  - 申込状況（16大学（うち短期大学3）・141人）体験状況（59施設・141人）

2　ボランティア・市民活動の振興・支援

- 福祉ボランティアコーディネート相談事業（来訪・電話3，173人）
- とちぎ災害支援のあり方検討会など各会議の開催
- ボランティアコーディネーションセミナーなど、各研修会の実施
- 栃木県ボランティア連絡協議会との連携

3　福祉教育の推進

- 人権・福祉教育推進セミナーの開催
- 〝小地域で考える〟福祉教育推進モデル事業の実施
  - 指定地域　1か所（矢板市全域）
- とちぎ福祉教育研究会の開催

4　民生委員・児童委員活動との協働

- 単位民児協会長研修会、新任、中堅民生委員児童委員研修会の開催
- 民生委員・児童委員協力者等育成事業の実施
  - 民生委員協力者・後継者育成講座の開催（全3回、参加者　154人）
  - 民生委員活動一日体験の実施（全1回、参加者3人）

5　共同募金会との協働

- 各種募金活動への協力と歳末たすけあい運動に参加
- 各種研修・事業で連携

6　障害者の社会参加の促進

- とちぎ視聴覚障害者情報センターの充実（利用者及び活動者　18，521人）
  - 点字・録音図書利用状況（利用者　15，924人・貸出数　42，019冊）
  - 点字・録音図書蔵書数（点字　37，259冊・録音　31，918冊・デイジー　5，086冊）
- 音訳、点訳、手話通訳、要約筆記講習会等の実施
- 手話通訳者、要約筆記者のあっせん・派遣
- とちぎセルプセンターへの支援
- 第22回全国障害者スポーツ大会情報支援スタッフの養成

▲情報支援スタッフ

7　とちぎ福祉プラザの管理運営

- 本館：利用者　92，646人　アリーナ：利用者　20，449人
- とちぎ福祉プラザの機能強化

推進目標Ⅱ 市町社協活動の推進・支援

1 市町社協の基盤強化と事業への支援

- 社協コミュニティワーク研修会（基礎編・認定コース）
- 「地域共生社会」普及啓発シンポジウムの開催（参加者73人）
- 相談支援コーディネーター養成研修会の開催（全6回　修了者19人）
- 地域福祉推進のための市町社協の運営基盤強化
  - 市町社協事務局長会議の開催
  - 市町社協役職員研修会の実施
- 栃の実基金助成事業
  - 地域福祉推進事業・ボランティア活動振興事業（20社協・63事業　15,509,815円）

2 新しい地域支援事業の推進

- 地域包括ケアシステム連絡会議の実施
- 生活支援コーディネーター連絡会議の実施

推進目標Ⅲ 福祉サービス利用者のための支援の強化

1 福祉サービス利用者の権利擁護の充実

- あすてらす
  - 令和2年度末実利用者数1,041人
  - 令和2年度基幹的社協相談件数及び契約者数　21,427件、220人
- 基幹的社協連絡会議、関係機関連絡会議の開催
- 生活支援員研修会の開催

▲あすてらす支援の様子

2 成年後見制度の活用促進

- 成年後見制度にかかる啓発・相談の充実
  - 成年後見制度普及啓発セミナーの開催
  - 法人後見支援員養成研修、フォローアップ研修の開催
  - 相談支援機関職員研修の開催（3回）

3 福祉サービス運営適正化の推進

- 運営適正化委員会機能の充実
  - 受付相談件数　121件（苦情84件・その他の相談37件）
  - 苦情解決事業に関する研修会の開催
  - あすてらす基幹的社協への巡回、監視指導

4 福祉サービスの質の向上の支援

- 評価調査者養成及び継続研修の開催
- 第三者評価推進シンポジウムの開催
- 福祉サービス第三者評価受審支援補助の実施
- 地域密着型サービス外部評価事業の実施（訪問調査14件・公表18件）

推進目標Ⅳ 福祉人材の確保と育成

1 福祉人材の確保と定着

- 無料職業紹介事業の実施
  - 求人状況　新規求人数7,230人、紹介・応募人数297人、採用人数228人
  - 求職状況　求職者数　4,094人（うち新規求職者数1,421人）
  - 求人・求職相談状況　（求人3,461件・求職5,881人）
- 福祉のお仕事就職フェアの開催
- 小学・中学・高校への出前講座の開催（小学校13校、中学校2校、高校5校）
- 介護のお仕事一日体験講座（全3回）
- 潜在的有資格者等対象の講座開催
- 職場見学・体験事業の実施

▲介護のお仕事一日体験講座

- 保育士・保育所支援センターの設置運営
  - 求人状況　月平均有効求人数365人、紹介・応募人

数88人、採用人数77人
・求職状況　月平均有効求職者数99人
●保育のお仕事就職フェアの開催
●潜在保育士対象の講座等開催
●職場定着への支援
介護福祉士等修学資金、保育士修学資金等の貸付け
●福利厚生事業の実施

2　福祉人材の育成

●社会福祉事業従事者専門研修の開催（参加者延5,509人）

推進目標Ⅴ　生活困窮者の自立支援の推進

1　生活困窮者への自立支援

●生活困窮者自立相談支援機関連絡調整会議の開催
●栃木県生活困窮者自立支援制度従事者研修会の開催

2　貸付事業等による自立支援

●生活福祉資金貸付事業等の推進
貸付金申込、決定状況
・一般：申込件数　94件　102,861,310円・決定件数　86件　66,021,300円
・コロナ特例：申込件数　30,725件　10,298,332,000円・決定件数　30,725件　10,298,332,000円
・償還状況（健全債権54,395,107円（償還率78・27％））
●生活福祉資金研修会等の開催
●市町社協との連携による個別援助活動の実施
●愛の基金交付事業（寄付12件　交付件数1件　52,000円）

推進目標Ⅵ　社会福祉事業経営者等との連携、支援

1　社会福祉施設経営支援・団体との連携、支援

●研修・啓発事業
●相談事業
・法人・施設訪問による指導・助言（訪問434法人・相談件数434件）
・電話・来所相談に対する指導・助言（電話425件・来所59件）
●社会福祉施設団体（種別協議会）からの事務受託

2　社会福祉法人による地域における公益的な活動の推進

●栃木県社会福祉法人による「地域における公益的な取組」推進協議会への支援
・いちごハートねっと事業への参加状況
参加法人数122法人（おこまり福祉相談実施事業所数301事業所）
●各種会議、研修会への支援

推進目標Ⅶ　災害対応力の強化

●災害ボランティアセンター運営研修の開催
●災害ボランティアネットワーク会議の開催
●とちぎ災害支援のあり方検討会の開催

推進目標Ⅷ　県社協の組織活動の強化

1　組織体制の充実

●理事会・評議員会の開催
●市町社協部会、社会福祉施設部会の運営
●事業点検、評価の実施、活動推進計画推進委員会の開催
●栃木県及び宇都宮市への社会福祉に関する要望の取りまとめ

2　運営基盤の強化

●会員の状況
普通会員　会員数548団体
賛助会員　会員数61（人・団体）
●有料駐車場の運営
●地域福祉振興基金（栃の実基金）の造成
・寄附　8件　777,000円
・基金累計額
1,393,031,140円

3　経営の透明性の確保

▲本町合同ビル駐車場

本会会員募集について

栃木県社会福祉協議会では、本会の趣旨に賛同してくださる各種会員（普通会員、賛助会員）を募集しております。

会員サービスとしては、本会の広報紙をはじめとした各種発行物をお送りしている他、本会主催研修の受講費用について優遇しております（最大半額助成）。

入会希望、詳細については、本会ホームページにて会員規程を確認いただくか、担当部署までお問い合わせください。皆様からのご賛同をお待ちしております。

【お問い合わせ先】総務部　総務企画課
☎028－622－0524
FAX 028－621－5298
URL https://www.tochigikenshakyo.jp

令和２年度　資金収支決算一覧表

1 令和２年度総括資金収支計算書（単位：円）

会計単位	収入・支出予算額	収入決算額	支出決算額	差引残高（収入決算額－支出決算額）
一般会計	2,213,805,000	2,288,676,965	1,080,960,924	1,207,716,041
生活福祉資金会計	14,602,541,000	14,583,414,313	10,056,952,347	4,526,461,966
要保護世帯向け不動産担保型生活資金会計	313,453,000	319,782,248	12,810,311	306,971,937
生活福祉資金貸付事務費会計	297,566,000	266,489,865	266,489,865	0
臨時特例つなぎ資金会計	15,936,000	17,408,817	3,288,768	14,120,049
計	17,443,301,000	17,475,772,208	11,420,502,215	6,055,269,993

2 一般会計支出決算額（拠点区分別）（単位：円）

社会福祉事業区分	
1 県民参加型地域福祉推進費	124,165,352
2 市町社協活動推進支援費	17,772,948
3 福祉サービス利用者支援強化費	130,485,364
4 福祉人材確保育成費	101,950,825
5 生活困窮者自立支援推進費	639,354
6 社会福祉事業経営者等連携支援費	10,937,167
7 組織活動強化費	112,348,608
8 災害対策対応費	72,360
9 共同募金配分金事業費	10,655,680
合　計	509,027,658
公益事業区分	
1 県民参加型地域福祉推進費（公益）	148,286,140
2 福祉サービス利用者支援強化費（公益）	656,378
3 福祉人材確保育成費（公益）	394,421,608
4 生活困窮者自立支援推進費（公益）	6,529,827
5 社会福祉事業経営者等連携支援費（公益）	1,526,001
合　計	551,419,954
収益事業区分	
1 組織活動強化費（収益）	20,513,312
合　計	20,513,312
3事業区分合計	1,080,960,924

（注）内部取引のある一般会計においては、内部取引を相殺消去しています。
（注）支出には、当期末支払資金残高を計上していません。

3 一般会計資金収支計算書（単位：円）

● 収　入	予算額	決算額	差　異
事業活動収入	763,884,000	720,465,302	43,418,698
施設整備等収入	0	0	0
その他の活動収入	287,423,000	367,549,565	△ 80,126,565
前期末支払資金残高	1,162,498,000	1,200,662,098	△ 38,164,098
収入計	2,213,805,000	2,288,676,965	△ 74,871,965

● 事業活動収入内訳	予算額	決算額	差　異
会費収入	8,550,000	8,627,400	△ 77,400
寄附金収入	2,831,000	2,180,058	650,942
経常経費補助金収入	281,026,000	271,579,235	9,446,765
受託金収入	354,735,000	344,220,726	10,514,274
貸付事業収入	10,993,000	11,662,271	△ 669,271
事業収入	82,279,000	49,127,558	33,151,442
負担金収入	9,429,000	9,060,300	368,700
受取利息配当金収入	7,858,000	8,091,168	△ 233,168
その他の収入	6,183,000	15,916,586	△ 9,733,586
事業活動収入計	763,884,000	720,465,302	43,418,698

● 支　出	予算額	決算額	差　異
事業活動支出	1,248,368,000	1,065,591,050	182,776,950
施設整備等支出	438,000	437,814	186
その他の活動支出	240,788,000	14,932,060	225,855,940
予備費	37,233,000	0	37,233,000
支出計	1,526,827,000	1,080,960,924	445,866,076

● 事業活動支出内訳	予算額	決算額	差　異
人件費支出	335,752,749	314,854,558	20,898,191
事業費支出	703,713,251	581,984,772	121,728,479
事務費支出	155,102,000	126,734,249	28,367,751
助成金支出	42,580,000	31,886,491	10,693,509
負担金支出	9,446,000	8,864,210	581,790
支払利息支出	21,000	20,970	30
その他の支出	1,753,000	1,245,800	507,200
事業活動支出計	1,248,368,000	1,065,591,050	182,776,950

令和3年度 新任職員紹介

●柳田　穣

●採用から3か月働いてみてどうですか？

新しく学ぶことがたくさんあり、必死ながらもとても充実しています。

●担当業務は？

生活福祉資金の償還業務を主に担当しています。

●職場の雰囲気は？

困難事例や判断の難しいことは相談しながら働くことができるので、とても安心して仕事ができると感じています。

●休日のすごし方は？

基本的に家事炊事です(笑)。趣味が自転車なので、天気がいい日はサイクリングを楽しんでいます。

●今後の意気込みは？

色々なことを経験し、マルチに活躍ができるよう業務に努めていきたいと思います。

●鈴木　美羽

●採用から3か月働いてみてどうですか？

社会福祉協議会がたくさんの機能を担っていることを知りました。これから頑張ります。

●担当業務は？

無料職業紹介、福祉関係事業所職員向けの福利厚生事業や研修の運営、福祉職についての講座、福祉人材・研修センターニュースの発行、庶務などを担当しています。

●職場の雰囲気は？

様々な年代の方が働いているので、新人の私にも優しく接してくれる明るい職場です。

●休日のすごし方は？

アイドルを追いかけて過ごしています。

●今後の意気込みは？

早く一人前になれるよう、これから頑張ります。

ライオンズクラブ国際協会333-B地区と「災害時相互協力協定」を締結

5月21日、県内を対象地区とするライオンズクラブ国際協会333-B地区と災害時相互協力協定を締結しました。

本協定は、災害時において、本会とライオンズクラブが相互に連携、協力して、「災害ボランティア活動のバックアップ」や「被災者に対する各種支援活動等」、被災者の生活の早期安定等を図ることを目的としています。

本会では、引き続き県内の各関係機関・団体との連携を強化し、有事での迅速な被災地復旧・復興が図れるよう努めていきます。

協定書を取り交わすライオンズクラブ大阿久ガバナー（左）と本会会長

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会「情報支援スタッフ」 募集中!

2022年に開催される大会に向け、全国から訪れる聴覚障害のある選手・観客の皆様に、手話や筆談でおもてなしをする「情報支援スタッフ」を募集しています。

お申込みいただいた方を対象に養成講座も行いますので、安心してご参加ください。詳しくは、本会ホームページをご覧ください。

「本会HP　QRコード」

◆市町社協ボランティア情報

那珂川町社会福祉協議会
コロナ禍でも学びの機会を守る！ボランティアスクール

当会では、毎年、夏休み期間中に小学4年生以上を対象に「ボランティアサマースクール」を開催しています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大による緊急事態宣言発出もあり、このような行事を開催してよいものなのか、慎重な協議を重ねた結果、充分な感染対策を行うことで実施することになりました。

初めて見るダンボールベッドに興味津々でした。

近年、大雨などによる大規模災害が多いことから、テーマを「災害」とし、「クロスロードゲーム」、「ダンボールベッドの組立」、「非常食の紹介」、「手話（災害に関する表現）」を行いました。この講習会での体験を児童と共にその家族で共有することで、まずは家庭から「災害」をもっと身近な問題としてとらえ、防災意識向上を図ることができたと思います。また、当町では若年層の地域への愛着度が低いとの統計があることから、「災害」をキーワードに、その改善につながればと考えました。

クロスロードゲーム。
いろいろな意見が出ました。

令和３年度

成年後見制度普及啓発セミナーinしもつけ

日にち　令和３年９月６日㈪

場　所　下野市保健福祉センター（ゆうゆう館）　下野市小金井789

受　付　12：30

開　会　13：00

参加申込期間
８月２日㈪～20日㈮

講演会　13：00～15：10　定員40名

成年後見制度の内容、活用事例など、わかりやすいセミナーです。

［講師］
宇都宮家庭裁判所　主任書記官　高久　展大 氏
成年後見センターリーガルサポートとちぎ支部
相談役　佐伯　祐子 氏

事前予約制

個別相談会　15：20～17：00　定員９組

判断能力に不安のある方、これからの将来が不安な方向けに、弁護士、司法書士、社会福祉士といった専門家に成年後見制度の利用をはじめとした相談が無料で受けられます。（１組あたり30分程度）

［お申込み・お問い合わせ先］
下野市社会福祉協議会　TEL 0285-43-1250　　栃木県社会福祉協議会　TEL 028-621-1234

お知らせ 福祉人材・研修センター、とちぎ保育士・保育所支援センターから

就職フェアのご案内

福祉 保育 のお仕事就職フェア エリア別

～多数の福祉施設が集まる合同相談会、情報収集にはもってこい！～

8/ 7(土) 福祉 保育 **県北エリア**〈場所〉**大田原地域職業訓練センター**(大田原市本町1-2805-3)

9/ 4(土) 福祉 **県東エリア**〈場所〉**真岡商工会議所**(真岡市荒町1203)

9/18(土) 福祉 保育 **県南エリア**〈場所〉**栃木市栃木文化会館**(栃木市旭町12-16)

要申込 定員に達し次第締め切り　参加費無料　履歴書不要　服装自由

福祉・保育施設の採用担当者から、職員募集の概要や職務内容等について、現場の生の声を聞くことができます。求人票だけではわからないことを直接確認できるチャンスです。疑問や不安を気軽に解消できます。
福祉職や保育職に興味がある方や就職を希望する方など、どなたでもご参加いただけます。学生・無資格・未経験の方も大歓迎です！

参加者の声
★話がしやすい雰囲気で不安なことや心配なことの確認ができて良かった。
★たくさんの施設の話が聞けて、資料だけではわからない情報も得られて良かった。

開催時間 13：00～15：30　8/7・9/18のみ **託児あり**
開催７日前までに**要予約**、生後６ヶ月～就学前のお子様

[問い合わせ・申込先]

社会福祉法人 栃木県社会福祉協議会 **福祉人材・研修センター**
〔TEL〕028-643-5622 〔FAX〕028-623-4963

とちぎ保育士・保育所支援センター(福祉人材・研修センター内)
〔TEL〕028-307-4194 〔FAX〕028-623-4963

令和３年度 社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます　ふくしの保険　検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の
事故・紛争円満解決のために！

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

❶ 基本補償(賠償・見舞)　保険期間１年

▶保険金額

		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償(１名・１事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(１事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(１名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5～7万円 通院時 1～3.5万円

▶年額保険料(掛金)

	定員	基本補償(A型)
基本補償(A型)	1～50名	35,000～61,460円
	51～100名	68,270～97,000円
	100名以降1名～10名増ごと	1,500円
見舞費用付補償(B型)	基本補償(A型)保険料 ＋	【見舞費用加算】定員１名あたり 入所：1,300円 通所：1,390円

プラン2 施設利用者の補償
プラン3 施設職員の補償
プラン4 社会福祉法人役員等の補償

スケールメリットを活かした
充実した補償と
割安な保険料です。

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
〈引受幹事保険会社〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL：03(3349)5137
受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667　FAX:03(3581)4763
受付時間：平日の9:30～17:30(12/29～1/3を除きます。)

〈SJ20-12299 2020.12.28作成〉